

10月は「個別労働紛争処理制度」周知月間です。

雇用のトラブルには 静岡県労働委員会の 「あっせん」をご利用ください。

県では県内3カ所の県民生活センターで労働相談を行っています。相談内容により、3名のあっせん員が中立の立場で双方の主張を丁寧に聞き、円満な解決をお手伝いする、「あっせん」制度をご案内します。まずはお問い合わせください。
(無料・秘密厳守)



固定電話から

フリーアクセス 0120-9-39610

携帯電話・スマートフォンから

東部県民生活センター …… 055-951-9144

中部県民生活センター …… 054-286-3208

西部県民生活センター …… 053-452-0144

ホームページ

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shuroshien/koyotoraburu/1049251/1004047/index.html>



静岡県最低賃金

1.034円時間額

10月1日(火)より
金額が変わります!

相談ダイヤル
暮らしなんでも相談
ライフサポートセンターしずおか
<https://www.lsc-shizuoka.com>

東部 055-922-3715
中部 054-273-3715
西部 053-461-3715
中東連 0538-33-3715
しだはいばら 054-646-6055
岳南 0545-51-3715

10月の活動予定

- 10/9(木) 第1回ジェンダー平等・多様性推進委員会
- 10/11(金)~13(日) 能登半島地震・穴水町ボランティア第2次隊
- 10/25(金) 第384回執行委員会
第35回定期大会
- 10/27(日) 連合西部の森
「くりーんぱる」下草刈り



★編集後記★

最近の記事は県外や海外のことが多くて、たまには県内のことも書こうかな。私は(みなさん)うなぎが大好きなのですが、そうは言ってもお店に行くと高価なうなぎを食すのは数年に一度程度。以前と比較すればずいぶん価格も上がってきましたが、それでも食べたくないので。こんなにも美味しいものがたくさんある静岡県。生産者さんたちに感謝し、幸せを感じながら、ありがたく頂戴しております^^ (しーちー)



フードバンクふじのくに フードドライブ 仕分け作業支援

9月12日(木)~13日(金)2日間、フードバンクふじのくにが主催するフードドライブの仕分け作業をお手伝いしました。これはフードバンクふじのくにを支援する団体として恒例の作業で、半年に一度、4~5日間かけて実施され、連合静岡事務局としても一部の支援しています。今回会場は「静岡市特別支援教育センター」。毎回、いろんな支援団体からたくさんの方々が集まり、助け合いながらの作業です。



コメ不足や物価の高騰などの要因により、ここ数年の中では集まる食料品の量は減少傾向ではありますが、それでも多くの人々から主旨に賛同いただき、たくさんの食品があつまりました。

賞味期限に注意を払いながら、「主食」「副食」「調味料」「缶詰」などに丁寧に仕分けしていきます。これらの食品は各地の社会福祉協議会や関係団体等を通じて、明日の食事にも困っている方々のもとへ届けられます。

こういった活動にはどうしてもお金が掛かります。食品の提供だけでなく、賛助金などによる間接的な支援も可能ですから、是非ともたくさんの皆さんに協力して欲しいと思います。



仕分け作業に励むみなさん

搬入作業は汗をかきながらの力作業

種類ごとに丁寧に仕分けされます

梱包は賞味期限ごとに

連合静岡 安全衛生推進委員会からのお知らせ

11月は「過労死等防止啓発月間」です ~過労死等防止対策推進シンポジウムが開催されます~

働きすぎやパワハラ等の労働問題によって多くの尊い命が失われたり心身の健康が損なわれるなど、深刻な社会問題となっています。今年も11月の過労死等防止啓発月間に、全国各地で過労死等の防止を目的としたシンポジウムが開催されます。静岡県では、下記日程にて開催の予定です。

開催日 2024年11月6日(水) 13:30~16:10
場所 プレスタワー17F静岡新聞ホール(浜松市)
内容 講演「過労死・過労自死の背景を考える ~低賃金労働が覆う雇用社会~」
講師:東海林(とうかいりん)智氏(毎日新聞 社会部記者)

主催 厚生労働省 後援 静岡県

なくそう、
長時間労働!



参加申込みは
こちら↓



連合静岡 平和活動の取組み

台風の影響で中止となってしまった昨年の連合静岡2023平和行動in根室。2年ぶりに現地に足を運び参加しました。今年は6月の沖縄からスタートし、8月の広島・長崎と繋がれたピースフラッグがしっかりと北方領土返還を求める根室大会へとリレーされました。

~北方領土の返還! 故郷への想いをつなごう! 四島交流を進めよう!~

2024平和行動 in 根室

9月6日(金)~9日(月)の日程で「平和行動in根室」が実施されました。連合静岡は、伊佐地豪文副会長(電機連合)を団長として16名が団を組み、連合平和ノソップ集会において、北方領土問題の解決に向けて心合わせを行ってまいりました。

かつての旧ソビエト軍による不法占拠を受けてから今年で79年。今でも故郷を奪われたまま帰ることができず、先祖のお墓参りも行けない方々が多く存在します。当日は綺麗に空は晴れ渡り、納沙布岬からはいつも以上に歯舞群島の一部である貝殻島がはっきりとそこに見えました。しかしそれは物理的な距離でしかなく、

実際に訪れることが極めて難しい場所です。北方四島学習会でその歴史や背景、現状の課題を学び、そしておよそ700人が集まった集会では、北方四島の早期返還に向け、これからも返還運動に粘り強く取り組んでいくことを誓い合いました。

参加者からは「北方四島について具体的にどのような問題があるのか今まで知らなかった。とても勉強になった。」「北方領土問題は、そこに住んでいた島民だけの問題ではない。私たちが真剣に考えなければならない問題だ。」「時間の経過とともに当事者の高齢化と、薄れていく記憶に危機感を抱き、自分なりに理解したこと、感じたことを周りに伝えていきたい。」などの感想が寄せられました。



平和行動in根室の参加メンバー



平和ノソップ集会 連合・清水秀行 事務局長



来年の最初の平和行動開催地 沖縄へのピースフラッグリレー



参加者全員による「ガンパロー」三唱



北方四島学習会会場の様子



問題を風化させないため次代に語り継ぐ活動を続ける元島民の方々

【連合静岡が求める政策制度】を静岡県知事へ要請

2024年度連合静岡政策制度要請について、県労福協と合同で以下の通り静岡県知事へ要請しました。

日時 2024年9月4日(水) 11:30~12:00
場所 静岡県庁東館5階 知事室
出席者 静岡県: 鈴木知事、村松経済産業部長、斎藤経済産業部長代理、露木就業支援局長、八木労働雇用政策課長、他2名
連合静岡: 角山会長、赤池副会長(政策委員長)、櫻町副事務局長
静岡県労協: 中西理事長、福田専務理事、畑事務局長



角山会長から鈴木県知事へ要請書の手交



知事との意見交換の様子

要請内容

- 雇用・労働政策
(1) 誰もが安心して働き続けられる労働環境の整備促進
(2) あらゆるハラスメントの根絶
(3) 男女が仕事と生活を調和できる環境整備の促進
- 産業・経済政策
(1) 労働力不足に対応するための人材確保の推進
(2) 中小企業への支援強化
(3) 既存企業への支援強化と成長産業の育成
- 社会保障政策
(1) 福祉・保育現場の人材確保の強化
(2) 地域医療の確保
(3) 子ども・子育て支援制度の着実な実施
- その他
(1) 総合的な防災・減災対策の推進
(2) 地域公共交通確保のための取組強化
(3) 人権擁護と差別の禁止

※2025年度静岡県予算への反映状況は別途ご報告いたします。

RENGO ONLINE



調べてみよう!
私の給料どのくらい?



連合静岡と
facebookで
つながろう!!



連合静岡

かべしんぶん



静岡市駿河区南町11-22
TEL (054) 283-0105
FAX (054) 288-0105
<http://www.rengo-shizuoka.jp/>

発行
日本労働組合総連合会
静岡県連合会
発行人 角山 雅典
編集人 西崎 秋芳
発行日 2024.10.01

暮らしのあれこれ、
ご相談は(ろうきん)へ。

マイホームの夢の実現!
(ろうきん)
住宅ローン

クルマやバイクの購入から
車検まで!
(ろうきん)
オートローン

暮らしの
R ろうきん
静岡県労働政策

住みいる共済
火災共済・自然災害共済

くくみん共済

カーライフを応援する、頼れる補償
マイカー共済

全労済から「くくみん共済 coop」へ

たすけあいの輪をむすぶ
くくみん共済
coop